



昆虫ビンゴで昆虫の観察ー里山で昆虫の観察をしようー

春～秋

参考例1 虫の名前を知らなくても楽しめるビンゴカード

虫のすがたや体の色などに注目して、虫を観察したり触ったりした行動をいくつか行ったかを競いながら、昆虫と触れ合ってみましょう。

白いチョウを見た 〔チョウのシール〕	アリの背中をさわった 〔アリのシール〕	カブトムシの幼虫を見た 〔カブトムシのシール〕	シールにない虫を見た 〔すきなシール〕	赤いチョウを見た 〔チョウのシール〕
チョウをつかまえた 〔チョウのシール〕	トンボを見た 〔トンボのシール〕	先生の名前をおぼえた 〔すきなシール〕	ゴマダラチョウの幼虫が食べる木を見た 〔チョウのシール〕	幼虫を見た 〔幼虫のシール〕
セミの顔のとくちょうをきいた 〔セミのシール〕	ハチがつくった虫こぶを見た 〔ハチのシール〕	フリー 〔すきなシール〕	ハムシを見た 〔カブトムシのシール〕	花に集まる虫を見た 〔見た虫のシール〕
大きなチョウを見た 〔チョウのシール〕	草むらでバッタを見た 〔バッタのシール〕	テントウムシを見た 〔カブトムシのシール〕	イラガのまゆを見た 〔チョウのシール〕	カブトムシの幼虫をさわった 〔カブトムシのシール〕
クスのにおいを嗅いだ 〔チョウのシール〕	カブトムシの幼虫がすんでいる林の中にはいった 〔幼虫のシール〕	ミノムシを見た 〔ミノムシのシール〕	ホタルの幼虫がすんでいる場所を見た 〔カブトムシのシール〕	オオフタオビドロバチの巣を見た 〔ハチのシール〕

昆虫の名前を調べることは難しいので、見たり、触れたり、観察したりした内容を、ビンゴカードに盛り込むようにします。観察会の目的にあった内容を、カードに記すとよいでしょう。

参考例2 虫の名前をチェックしながら楽しむビンゴカード

ある程度、虫の種類を見分けることができる人が指導するときに用いる昆虫ビンゴカードです。下のビンゴカードの例では、夏に普通にみられる昆虫を入れてみました。季節や生態を考慮してカードづくりを行いましょう。

モンシロチョウ 〔チョウのシール〕	クロヤマアリ 〔ハチのシール〕	カブトムシ 〔カブトムシのシール〕	コクワガタ 〔カブトムシのシール〕	ベニジミ 〔チョウのシール〕
キアゲハ 〔チョウのシール〕	シオカラトンボ 〔トンボのシール〕	コシアキトンボ 〔トンボのシール〕	ヒメウラナミジャノメ 〔チョウのシール〕	ナツアカネ 〔トンボのシール〕
アブラゼミ 〔セミのシール〕	セイヨウミツバチ 〔ハチのシール〕	フリー 〔すきなシール〕	ノコギリクワガタ 〔カブトムシのシール〕	アメンボ 〔セミのシール〕
アオスジアゲハ 〔チョウのシール〕	オンブバッタ 〔バッタのシール〕	ナナホシテントウ 〔カブトムシのシール〕	スジグロシロチョウ 〔チョウのシール〕	マメコガネ 〔カブトムシのシール〕
コバネイナゴ 〔バッタのシール〕	トラマルハナバチ 〔ハチのシール〕	エンマコオロギ 〔バッタのシール〕	ミンミンゼミ 〔セミのシール〕	オオスズメバチ 〔ハチのシール〕

樹液に集まる昆虫、水辺でみられる昆虫、花に集まる昆虫など、テーマを設けて昆虫ビンゴをするのもよいでしょう。
あらかじめ、どんな昆虫が生息するか下見をしておくことが大切です。

昆虫は、カニやエビ、クモなどのかたい外骨格をもつ節足動物のうち、脚が6本のグループです。昆虫はチョウやコウチュウ、ハチなど30ほどになかま分けできます。昆虫を観察するときは、簡単な“なかま分け”を知っていると便利です。右の「昆虫のなかまの見分け方」を参考に、昆虫を分類してみましょう。この表にない昆虫を見つけたら、その他の昆虫に分類します。

参考となるHP

昆虫エクスプローラ
(<http://www.insects.jp/>)

Yahoo!きっず図鑑
(<http://contents.kids.yahoo.co.jp/zukan/index.html>)

国立科学博物館
「里山と街の虫たち」
(<http://www.kahaku.go.jp/exhibitions/vm/resource/kontyu/index.html>)

ミュージアムパーク茨城県自然博物館
「まなぼう・しらべよう
ー博物館キッズページー
『野外昆虫探検』」
(<http://www.nat.pref.ibaraki.jp/kyoiku/kids/yagai/yagai01.html>)

昆虫のなかまの見分け方

●はねの数は？

胸の部分に何枚はねがあるでしょう。

4枚ある

2枚ある

ハエ、アブ、カのなかま



アブ

はねはない

ノミ、シロアリ、イシノミ
シミなどのなかま



ノミ

●前ばねのようすは？

かたい前ばねとうすい後ばねを持つのは、カブトムシのなかま（コウチュウ）です。

前ばねが
やわらかい

前ばねがかたい
カブトムシのなかま



カブトムシ

●はねの厚さとすじは？

うすいはねを持った昆虫には、透きとおったはねが多いです。

はねが厚い

はねがうすくすじが多い
トンボ、トンボに似たなかま



トンボ

はねがうすくすじが少ない
ハチのなかま



スズメバチ

●はねにりん粉は？

前ばねと後ばねの厚さは同じで、はね全体にいろいろな色のりん粉がついているのは、チョウ、ガのなかまです。

はねにりん
粉がない

はねにりん粉がある
チョウ、ガのなかま



チョウ

●口のような？前ばねのたたみ方は？

バッタのなかまは、後あしが発達しています。

針のような長い口がある
セミ、カメムシのなかま



カメムシ

前ばねが長細い
カマキリ、バッタなどのなかま



バッタ